

(12) 建設管理課

ア 職員配置状況(令和4年9月30日現在)

(単位:人)

区分	課長	主幹	課長補佐	係名			会計年度 任用職員	合計
				管理係	調査係	用地係		
本年度	1	0	2	4(1)	7	1(1)	1	16
前年度	1	1	1	4(1)	7	1(1)	1	16
比較増減	0	△1	1	0	0	0	0	0

注:()は、兼務職員で外数

職員の配置状況は上記の表のとおりであり、前年度と同数である。

各係の主な所掌事務は、次のとおりである。

管理係においては、第二庁舎の管理に関する事務、道水路の占用に関する事務、排水放流の承認に関する事務、道路愛護・里親事業に関する事務等を行っている。

調査係においては、境界確認に関する事務、開発行為の事前協議に関する事務、公共財産の管理に関する事務、地籍調査事業に関する事務等を行っている。

用地係においては、公有地の拡大に関する法律に基づく届出等に関する事務、代替地の登録制度に関する事務、道路及び水路事業に係る用地の取得及び収用に関する事務等を行っている。

イ 予算執行状況

「歳入」

(単位:円・%)

科目				予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入未済額 (B)-(C)	収入率 (C)/(A)×100
款	項	目	節					
使用料及び 手数料	使用料 手数料	土木使用料	道路橋りょう使用料	148,566,000	145,513,336	57,875,128	87,638,208	39.0
		土木手数料	道路橋りょう手数料	1,443,000	671,100	810,000	△138,900	56.1
県支出金	県補助金	土木費 県補助金	道路橋りょう費補助金	10,992,000	0	0	0	0.0
諸収入	雑入	雑入	雑入	136,000	40,409	41,089	△680	30.2
合計				161,137,000	146,224,845	58,726,217	87,498,628	36.4

歳入予算現額161,137,000円に対し、収入済額58,726,217円で収入率は36.4%である。

収入済額の主なものは、道路橋りょう使用料の道水路占用料57,860,988円で、収入済額の98.5%を占めている。

「歳出」

(単位:円・%)

科目				当初予算額	予算現額 (A)	支出済額 (B)	予算残額 (A)-(B)	執行率 (B)/(A)×100
款	項	目	事業名					
総務費	総務管理費	財産管理費	第二庁舎維持管理事業	9,164,000	9,164,000	3,188,589	5,975,411	34.8

(単位:円・%)

科目			当初予算額	予算現額 (A)	支出済額 (B)	予算残額 (A)-(B)	執行率 (B)/(A)×100		
款	項	目	事業名						
土木費	道路橋りょう費	道路橋りょう 総務費	職員給与費	3,059,000	3,059,000	1,700,392	1,358,608	55.6	
			道路橋りょう業務経費	5,884,000	5,884,000	5,028,260	855,740	85.5	
			道路愛護事業	4,740,000	4,740,000	1,901,290	2,838,710	40.1	
			道路台帳整備事業	43,738,000	43,738,000	4,507,160	39,230,840	10.3	
			道路里親事業	485,000	485,000	242,506	242,494	50.0	
			地籍調査事業	20,690,000	20,690,000	36,000	20,654,000	0.2	
		道路維持費	道路維持管理事業	2,427,000	2,427,000	377,000	2,050,000	15.5	
		道路新設改良費	道路新設改良事業	3,058,000	10,904,000	440,000	10,464,000	4.0	
		橋りょう 維持改良費	橋りょう架換負担金事業	61,000,000	61,000,000	0	61,000,000	0.0	
			橋りょう架換負担金事業 【繰越明許費分】	235,552,500	235,552,500	80,999	235,471,501	0.0	
		河川費	河川総務費	河川業務経費	891,000	891,000	817,726	73,274	91.8
		都市計画費	都市計画 総務費	職員給与費	75,000	75,000	0	75,000	0.0
	都市計画業務経費			37,000	37,000	13,344	23,656	36.1	
	街路事業費		平沼和戸線整備事業	43,633,000	43,633,000	0	43,633,000	0.0	
			杉戸久喜線整備 負担金事業	4,000,000	4,000,000	0	4,000,000	0.0	
合 計			438,433,500	446,279,500	18,333,266	427,946,234	4.1		

歳出予算現額446,279,500円に対し、支出済額18,333,266円で、4.1%の執行率である。

財産管理費の主な支出は、第二庁舎維持管理事業の光熱水費1,236,072円、清掃業務委託料975,700円及びOA機器等借上料525,425円であり、支出済額の85.8%を占めている。

道路橋りょう総務費の主な支出は、職員給与費の職員手当等1,700,392円、道路橋りょう業務経費の賠償責任保険料4,311,620円、道路愛護事業の業務委託料1,138,500円、道路台帳整備事業の業務委託料4,482,960円であり、支出済額の86.7%を占めている。

道路維持費の支出は、道路維持管理事業の測量業務委託料319,000円及び土地借上料58,000円である。

道路新設改良費の支出は、道路新設改良事業の物件調査業務委託料440,000円である。

橋りょう維持改良費の支出は、橋りょう架換負担金事業【繰越明許費分】の負担金80,999円である。

河川総務費の支出は、河川業務経費の普通旅費336円、賠償責任保険料480,890円及び負担金336,500円である。

都市計画総務費の支出は、都市計画業務経費の普通旅費836円、研修旅費2,508円及び負担金10,000円である。

- ウ 改善・要望事項
道路愛護事業について、報償費が出るので、周知に努めてください。

(13) 都市計画課

ア 職員配置状況(令和4年9月30日現在)

(単位:人)

職名 区分	課長	室長	副主幹	課長補佐	係名		圏央道 推進室	派遣職員	会計年度 任用職員	合計
					計画・堤防対策係	開発指導係				
本年度	1	1	2	3	3(1)	6(1)	1(3)	1	1	19
前年度	1	1	2	3	3(1)	6(1)	1(3)	1	0	18
比較増減	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

注:()は、兼務職員で外数

職員の配置状況は上記の表のとおりであり、前年度と比較し1人増である。

各係・室の主な所掌事務は、次のとおりである。

計画・堤防対策係においては、都市計画マスタープランに関する事務、栗橋駅東口のまちづくりに関する事務、利根川堤防強化事業に関する事務、南栗橋8丁目周辺地区のまちづくりに関する事務等を行っている。

開発指導係においては、開発行為の相談や許可等に関する事務、違反開発の是正指導及び措置に関する事務等を行っている。

圏央道推進室においては、圏央道に関する事務、スマートインターチェンジの設置に関する事務等を行っている。

イ 予算執行状況

「歳入」

(単位:円・%)

科目				予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入未済額 (B)-(C)	収入率 (C)/(A)×100
款	項	目	節					
使用料及び 手数料	手数料	土木手数料	都市計画手数料	5,303,000	7,149,570	7,149,570	0	134.8
国庫支出金	国庫補助金	土木費 国庫補助金	都市計画費補助金	8,252,000	0	0	0	0.0
諸収入	雑入	雑入	雑入	123,000	49,800	49,800	0	40.5
合計				13,678,000	7,199,370	7,199,370	0	52.6

歳入予算現額13,678,000円に対し、収入済額7,199,370円で収入率は52.6%である。

収入済額は、都市計画手数料の開発行為許可申請等手数料7,146,270円及び諸証明手数料3,300円、雑入の地図頒布代45,300円及び都市計画マスタープラン頒布代4,500円である。

「歳出」

(単位:円・%)

科目				当初予算額	予算現額 (A)	支出済額 (B)	予算残額 (A)-(B)	執行率 (B)/(A)×100
款	項	目	事業名					
土木費	都市計画費	都市計画 総務費	職員給与費	5,061,000	5,061,000	3,840,584	1,220,416	75.9

(単位:円・%)

科 目				当初予算額	予算現額 (A)	支出済額 (B)	予算残額 (A)-(B)	執行率 (B)/(A)×100
款	項	目	事業名					
土 木 費	都市計画費	都市計画 総務費	都市計画業務経費	3,949,000	3,949,000	355,567	3,593,433	9.0
			都市計画審議会 運営事業	216,000	216,000	0	216,000	0.0
			利根川堤防対策事業	532,000	532,000	532,000	0	100.0
			栗橋北二丁目地区 土地区画整理事業	10,565,000	10,565,000	0	10,565,000	0.0
			栗橋駅東まちづくり 推進事業	2,717,000	2,717,000	0	2,717,000	0.0
			スマートインターチェンジ 整備推進事業	21,411,000	21,411,000	6,601	21,404,399	0.0
			南栗橋8丁目周辺地区 整備事業	7,070,000	7,070,000	0	7,070,000	0.0
			合 計	51,521,000	51,521,000	4,734,752	46,786,248	9.2

歳出予算現額51,521,000円に対し、支出済額4,734,752円で、9.2%の執行率である。
都市計画総務費の主な支出は、職員給与費の職員手当等3,840,584円であり、支出済額の81.1%を占めている。

(14) 建築審査課

ア 職員配置状況(令和4年9月30日現在)

(単位:人)

職名 区分	参事兼課長	主幹	課長補佐	係名		臨時的 任用職員	会計年度 任用職員	合計
				企画指導係	建築審査係			
本年度	1	1	1	3(1)	3(1)	0	2	11
前年度	1	1	0	3(1)	4	1	1	11
比較増減	0	0	1	0	△1	△1	1	0

注:()は、兼務職員で外数

職員の配置状況は上記の表のとおりであり、前年度と同数である。

各係の主な所掌事務は、次のとおりである。

企画指導係においては、建築物の耐震改修の促進に関する事務、建築後退用地取得促進事業に関する事務、長期優良住宅の認定に関する事務、屋外広告物の許可及び違反是正指導に関する事務等を行っている。

建築審査係においては、建築基準法に基づく確認、検査等に関する事務、埼玉県福祉のまちづくり条例に関する事務、久喜市中高層建築物の建築に係る紛争の防止に関する要綱に関する事務等を行っている。

イ 予算執行状況

「歳入」

(単位:円・%)

科目				予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入未済額 (B)-(C)	収入率 (C)/(A)×100
款	項	目	節					
使用料及び 手数料	手数料	土木手数料	土木管理手数料	2,544,000	2,062,750	2,062,750	0	81.1
国庫支出金	国庫補助金	土木費 国庫補助金	土木管理費補助金	1,175,000	0	0	0	0.0
県支出金	委託金	土木費委託金	土木管理費委託金	22,000	0	0	0	0.0
合計				3,741,000	2,062,750	2,062,750	0	55.1

歳入予算現額3,741,000円に対し、収入済額2,062,750円で収入率は55.1%である。

収入済額の主なものは、土木管理手数料の建築確認申請手数料417,000円、屋外広告物許可申請手数料292,250円及び長期優良住宅認定申請手数料923,000円で、収入済額の79.1%を占めている。

「歳出」

(単位:円・%)

科目				当初予算額	予算現額 (A)	支出済額 (B)	予算残額 (A)-(B)	執行率 (B)/(A)×100
款	項	目	事業名					
土木費	土木管理費	土木総務費	職員給与費	1,947,000	1,947,000	633,642	1,313,358	32.5

(単位:円・%)

科 目				当初予算額	予算現額 (A)	支出済額 (B)	予算残額 (A)-(B)	執行率 (B)/(A)×100
款	項	目	事業名					
土 木 費	土木管理費	建築指導費	建築指導業務経費	6,729,000	6,729,000	631,225	6,097,775	9.4
			既存建築物耐震化 補助事業	2,350,000	2,350,000	0	2,350,000	0.0
	道路橋りょう費	道路新設 改良費	建築後退用地取得 促進事業	360,000	360,000	100,000	260,000	27.8
合 計				11,386,000	11,386,000	1,364,867	10,021,133	12.0

歳出予算現額11,386,000円に対し、支出済額1,364,867円で、12.0%の執行率である。

土木総務費の支出は、職員給与費の職員手当等633,642円である。

建築指導費の主な支出は、建築指導業務経費の団体賠償責任保険250,000円、特定建築物等定期報告業務委託料167,878円及び負担金195,000円であり、支出済額の97.1%を占めている。

道路新設改良費の支出は、建築後退用地取得促進事業の奨励金100,000円である。